

オイレスグループ 環境方針

オイレスグループは、地球環境保全の重要性を深く認識し、持続可能な社会の実現と共生のために、軸受・免制震装置・建築機器の事業活動および製品のライフサイクルを通して環境負荷低減を目指すとともに水環境と生物多様性の配慮に努めます。

1. 環境の保全

事業活動が及ぼす環境影響を常に意識し、廃棄される資源の低減をはじめ、自然環境・水環境との調和を図り、継続的な改善と汚染予防に努めます。

2. 資源の有効活用および地球温暖化防止への取り組み

資源は限りあるものということを強く意識し、省資源・省エネルギーおよび再資源化にも積極的に取り組むとともに事業活動から排出されるCO₂を抑制しサプライチェーン全体での環境負荷低減と水環境の配慮に努めます。

3. 環境法規制等の順守とカーボンニュートラルへの取り組み

環境に関する法規制その他の要求事項を順守するとともに、化学物質管理の徹底および環境負荷物質の低減に努めます。

また、ISO14001に基づいた環境マネジメントシステムを運用し、環境目標を定めて「事業活動が環境に与える影響」と「カーボンニュートラルへの取り組み」を定期的に評価し、継続的な改善を行います。

4. 環境配慮製品の開発および再資源化への取り組み

資源保護、環境負荷低減に配慮した製品を開発し、生産・販売から廃棄までの全過程で環境保護に努めます。

5. グリーン調達

材料調達にあたっては、環境負荷物質の少ないものを優先的に調達・購入いたします。

6. 関係者への周知徹底

この環境方針をオイレスグループで働くすべての従業員、お取引先に周知徹底するとともに、従業員の意識向上を目的とした適切な環境教育を行い、グループ一丸となって環境負荷低減活動に取り組めます。

7. 環境コミュニケーション

この環境方針をホームページに公開するなど地域住民を始めとした当社のステークホルダーに対して情報を公開し、積極的なコミュニケーションを通じて環境負荷の低減を推進します。

2017年 9月1日制定

2025年 4月1日改定

代表取締役社長

坂入 良和